

練馬区立光が丘四季の香小学校

学校だより

教育目標：自ら考える子・思いやりのある子・たくましい子
HP <http://www.shikinokaori-e.nerima-ky.ed.jp/>



< 10月号 >

令和3年9月30日

TEL 03-3977-2711

校長 繁田 幸江

第127号

子供たちの安全・安心を丁寧に見守る

校長 繁田 幸江

いよいよ10月より通常授業を行うこととなりました。保護者の皆様・地域の皆様には、本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。今後も感染症防止対策を徹底し、子供たちの健康と安全・安心を見守っていきます。

大切な存在として家庭や学校・地域で見守られることは、子供たちの心の安定と成長のためにとっても重要です。また、新たなことや困難なことに挑戦する勇気にもつながります。

今、四季の香小学校では、10月23日の運動会に向けて、どの学年もめあてをもって表現の練習に取り組んでいます。今年は、学年ごとの入れ替え制で、種目は表現と徒競走のみの運動会ですが、友達と協力し合い力一杯走り表現する子供たちの姿をぜひご覧ください。

9月の緊急事態宣言中には、子供たちの安全・安心のためにいろいろな取り組みを行いました。

○1日を明るくスタートする登校時の健康観察と挨拶

毎朝、学級担任が教室で子供たちを迎え、一人一人に声を掛け、丁寧に健康観察を行っています。音楽・図工専科教員とこぶしルーム教員は、昇降口が密にならないように見守っています。校門3か所では、交通誘導員の方が安全を見守り、校長が挨拶をして、子供たちが1日を明るい気持ちでスタートできるように心がけています。緊急事態宣言中は、学校応援団の方々もいっしょに子供たちを見守っていただきました。

○子供たちの心に寄り添う教員やスクールカウンセラーの相談体制

こぶしルーム教員や特別支援教室専門員は、支援の必要な子供の学級に入り、支援をしたり担任と子供の様子について話し合ったりしています。養護教諭やスクールカウンセラー・心のふれあい相談員は、昇降口で子供たちを迎え、不安な子供の話を聴いたり相談にのったりしています。気持ちに寄り添うことで、子供たちは安心して教室に向かい学習に取り組めます。10月からは、心のふれあい相談員による3年生の全員面接も行います。

○自分や友達のよさを認め合う自由研究や学習の発表会

夏休みの課題には、自由研究やオリンピック・パラリンピックの調べ学習などがありました。教室や廊下には、その成果が丁寧に掲示されています。校内を回ると、作品を見せながら嬉しそうに発表する子供たちの姿が多く見られました。先生や友達から作品の良い点を認めてもらうことで、自己肯定感も高まります。

○登校していない子供たちが安心してつながるオンライン支援

感染不安のために登校していない子供たちを対象に、タブレットを活用した双方向のオンライン支援を行いました。担任が学級のできごとを話したり、子供が家での過ごし方を話したり、学習だけでなくコミュニケーションそのものを大切にしています。10月からもオンライン支援は引き続き行います。